

「ビルマ」國代表所見（決定譯文）

（昭和十八年十一月五日）

議長竝ニ閣下、茲ニ卑見ヲ開陳スルニ當リマシテ、私ハ些カタメラヒ
ヲ感ジルモノデアリマス、蓋シ本會議ノ如キ場合ニ於テハ、我々一同ノ
胸中ニハ唯一ツノ考ノミガアルコトハ寧ロ當然デアリマシテ、言ヒ現ス
言葉ハ色々デアリマセウガ我々ニハ同一ノ心、同一ノ意思、同一ノ目的
カラ生ヅル唯一ツノ考ガアルノミデアリマス、從テ私ノ所見中ニハ既ニ
各代表ニ依リ開陳セラレマシタ思想ナリ、感情ナリ、事實ナリガ屢々繰
返サレラデアラウコトモ之亦當然ノコトデアリマス、併シ、ソレデモ私
ハソノ様ニ繰返シ申述ベルコトニ意義アリト考ヘルモノデアリマス、蓋
シ「ビルマ」國モ亦同一ノ考ヲ有スルコトヲ明カニシナケレバナラナイ
カラデアリマス。

S 1.7.0.0 -48

185

或ル意味ニ於テ私ハ既ニ各代表ガ述ベラレマシタノト同ジ言葉ヲ語リ、
同ジ所見ヲ御傳ヘセシガ爲ニ本國ヨリ參ツタトモ申シ得ルノデアリマシ
テ、ソレハ結局我々一同ガ同ジ所見ヲ有シテ居ルカラデアリマス、此ノ
席ニ起ツテ周圍ヲ眺メマストキ、私ノ胸ニ浮ンデ參リマスノハ過去ニ於
テ政治情勢ノ然ラシムル所ニ依リ西洋ニ於テ出席ヲ餘曠ナクセラレタル
諸會議ノ想デアリマス、成ル程是等ノ會議ニ於キマシテモ多數ノ人々
ガ相槩ヒ、オ互ニ鄭重ニ取扱ヒ、談笑ヲ交シ、各種ノ事柄、就中天候其
ノ他ニ付イテ論議致シマシタ、併シナガラ私ハ常ニ他處者ガ他處者ノ中
ニ在ル感ジテ免レルコトガ出來ズ、恰モ古代羅馬ニ於ケル希臘人奴隸ノ
如キ感ヲ抱クノガ常デアッタノデアリマス。

S 1.7.0.0 -48

186

本日此ノ會議ニ於ケル空氣ハ全ク別國ノモノデアリマス、此ノ會議カ

ラ出ルル感情ハ之ヲ如電線ニ言ヒ傳シテモ勝礙シ造ギルコトハアリ侍
ナイノデアリマス、多年「ビルマ」ニ於テ私ハ亞細亞ノ夢ヲ夢ニ見覺ケ
テ参リマシタ、私ノ願望人トシテノ血ハ常ニ他ノ亞細亞人ニ歸ビ歸ケ
來ツタノデアリマス、臺トナク夜トナク私ハ自分ノ夢ノ中テ亞細亞ガ兵
ノ子孫ニ歸ビ歸ケル座ヲ築ケノヲ言トシマシタガ、今日此ノ座ニ於テ私
ハ、始メテ夢ニ醒ザル亞細亞ノ時聲ヲ宛置ニ代イタ次第デアリマス、我
々亞細亞人ハ此ノ時聲、我々ノ母ノ聲ニ歸ヘテ我々ニ相集ウテ來タノデア
リマス、私ハ此ノ議場ニ於テ述ベラレマシタ各代表閣下ノ所見ニ對シ
爾處ノ感動ヲ以テ耳ヲ傾ケタノデアリマス、是等ノ所見ハ私テ記憶ニ留
ムベキモノデアリ、感動ニ滿チタモノデアリマシテ、相々誇大ニ言フコ
トヲ許サレルナラバ、私ハ其ノ中ニ子供ヲ呼ビ乘メル亞細亞ノ聲ヲ聞ク

4 ヤウナ氣ガシタノデアリマス、何ガドウデアラウドモ、各代表ガ何ヲ述
ベラレヨウトモ、又如何ナル地方色ガ加ヘラレヨウトモ、其ノ聲ニ流レ
ルモノハ唯一ツノ「聲」デアリマシテ、有ラコル所見ヲ發ジテ、ソコニ
ハ企畫ト目的ト精神ノ統一ガアリ、之ヲシモ私ハ吾等ノ亞細亞ノ血ノ時
聲ト稱スルノデアリマス、今ヤ我々ハ心ヲ以テ考フル時期デハナク、將
ニ血ヲ以テ考フベキ時デアリ、私ガハル「ビルマ」ヨリ日本へ参リ
マシタノモ此ノ血ヲ以テ考ヘル考ノ幾ク所ナノデアリマス。
既ニ述ベラレタル諸ツカノ記憶マベキ演說中ニアツテモ、我モ率直マ
ベキハ義長閣下ノ所見デアリマス、義長閣下ハ吾等ノ如ク獨ノ演說ヲ行
ハレマシタガ、本日ノソレハ獨ノ演說以ヒノモノデアリマシテ、實ニ生
體ナル演說デアリマス、閣下ハ常モ我ノ武士ガ其ノ武裝ヲ選ブガ如ク一

語一語ヲ選定セラレ、其ノ言葉ヲ流線化シ、一ツノ究極目的ノ爲ニ配置セラレタノデアリマシテ、此ノ點ニ付キ私ハ代表各位ト共ニ議長閣下ニ對シ深甚ナル謝意ヲ表明スルモデアリマス。

世界ノ動キノ速カナルコト誠ニ急湍ノ如キモノガアリマス、大東亞戰爭前ニ於テハ今日ノ如キ會合ハ到底考ヘ及バナカッタ所ト思ハレマス、當時ニ於キマシテハ、亞細亞人ガ今日ノ如ク一堂ニ會スルコトハ出來ナカッタノデアリマス、ソレガ今ヤ我々ハ此所ニ斯ク相集ツテ居ルノデアリマス、私ノ心眼ニハ新世界ノ創造セラレ行クサマガマザト映ジテ居リマス、私ハ議長閣下ノ御演說ノ中ニ、新シイ世界、亞細亞人ノ爲ノ亞細亞の世界ノ機構ガ現實ニ形成サレツツアルノヲ見ル次第デアリマス。僅々數年前ニ於キマシテモ、亞細亞人ハ互ニ分割疎隔セラレ、相互ニ

識ラズ、又之ヲ識ラントスルコトモ無ク、恰モソレト別個ノ世界ニ住メルガ如キ感ガアツタノデアリマス、當時ニ於テハ郷土トシテノ亞細亞ハ存在セズ、亞細亞ハ「一」ニ非ズシテ「多」デアリ、而モ亞細亞ヲ分割セル敵ト數ヲ同ジウシ、亞細亞ノ大部分ハ此等敵國ノ何レカニ影ノ如クニ追隨シテ居ッタノデアリマス。

過去ニ於テ、我々ニトツテハ實ニ待遠シイ期間デアツタ過去ニ於テハ、今日我々ガ一堂ニ會シテ居リマスマヤウニ亞細亞ノ各國民ガ會合スルコトハ到底考ヘラレナカッタノデアリマス、如何デセウ、ソノ不可能ガ實現シタノデアリマス、ソレモ我々ノ中ノ最も大膽ナル夢想家デサヘモ夢想シ得ナカッタ形デ現實化サレタノデアリマス。

今日大東亞會議ハ東亞ノ首都ニ開催サレテ居リマス、斯クシテ新シイ

世界、新シイ秩序、新シイ種族ガ生レタノデアリマス、有史以來始メテ
東亞ノ國民ハ、其亞ハ一ニシテ分種マベカラズトイフ道義ニ誤ク、吾國
ニシテ平等ナル向處トシテ、結合シテ是ルノデアリマス。

併シ本日ノ東亞國民ノ結合ハ無カラ生ジタノデアリマセン、手取
ノ使フ空ノ囀子カラ突然飛ビ出シテ來タモノデアリマセン、東亞ニ於
テ一ツノ世界ヲ滅シ他ノ世界ヲ製造シタ、我ノ國ノ種々ノ事情ノ結果ト
シテ生レタモノデアリマス、既ニ是レマシタ通り、我等ノ事件ハ何等ニ
大キク又其ノ影響スル所ハ頗ル廣イノデアリマシテ、日本ニ在ル東亞
指導權ノ把握、無敵日本軍ノ萬能の作戦ニ在ル東亞ノ腐敗及反亞細亞
力ノ撃退、歴史ニ例ナキ日本ヲ中心トスル全東亞國民ノ共向ノ願ニ對ス
ル結果、我ニ亞細亞進兵ノ一轉機ヲ劃スル「ピルマ」戰及「フィリビ

ン」國ノ獨立等々ガ即チ是ニ在リマス、我ニ未ダ嘗テ是
コリ偉大ニシテ重要ナル事件ガ東洋ニ起ツタコトハナイノデアリマス。
私ノ所見ヲ是以上述メマス前ニ、我ノ代表ガ既ニ述ベラレタ考デア
リマスガ、私コリモ一言述ベタイト思ヒマス、蓋シ「ピルマ」戰モ亦此
ノ考ヲ述ベル光榮ヲ得ツベキデアルカラデアリマス。
私ガ既ニ申シ述ベマシタ東洋ヲ全然變貌シマシタ種々ノ事件ハ、日
本ニクシテハ割賦既リ得ナカッタモノデアリマス、我々多クノ言ガ長イ
簡訪ヒ、我ヲ我メ得ナカッタ荒野カラ我々ヲ救出シテクレタノハ東洋ノ
指導者日本デアリマス、全東亞ハ日本ニ負フ所業ニ多大デアリ、私ハ
全東亞ガ欣然トシテ日本ニ對シテ大ニ喜イユ所ノアルコトニ付キマシテ
ハ完全ナル信心ヲ有スルモノデアリマス。

叙ハ致テ申シマス、本日ノ貴官ハ誠ニ意義深キ行キデアリマス、職長
閣下ノ進ヘラレマシタルガ如ク、我々ハ正義、平等、互恵ニ志キ、極ラ
生カシムルコトニ志リ誠モ亦牛ケルトイフ大原則ノ下ニ進シイ地獄ヲ
送シツツアルノデアリマス、有ラコル是世カラ見マシテ、真耶ハソレ自
一國ノ地獄ヲ成シテ済ルモノデアリマス、即チ協定のニハ自給自足、
自給自足フルル計リニ意カデアリ、現時ニハ不救ニシテ飢饉ナル事ヲ
モ豫想出来、精神的ニハ完結セラレタル「一」デアリ、自ラ別天也ヲ
成シテ済リマス、然ルニ我々亞細亞人ハ世界觀モノ種イ種、以上ノ事
ヲ忘却シテ活ツタガ爲ニ、多大ノ犠牲ヲ蒙ツタノデアリマス、我々其ノ
結果亞細亞人ハ遂ニ強國ヲ獲テマシタノデアリマス、今ヤ、日
本ノオモヲ以テ、我々ハ以上ノ事實ニ氣ガツキ、之ニ依ツテ行動ヲ開始

シタ次第デアリマスカラ、亞細亞人ハ心ズヤ強國ヲ恢復スルニ相違ナ
ク、此ノ端緒ナル血闘ノ中ニ強國ノ全機命ガ存タハツテ居ルノデアリ
マス。
私ハ此ノ教訓ヲ非常ニ高貴ナル代價ヲ拂ツテ得シタルカヲ察ツタ
トシテ此後ヲ進ヘテ居ルノデアリマス、多數ノ國家國民モ此ノ教訓ヲ
ル爲ニ古イ日ニ進ツテ來マシタ、「ビルマ」ニ對イテ昨シマレバ、我々
ハ慈悲モ正氣心モナイ敵ニ對シテ代價ヲ拂ツタノミナラズ、今尚有ラコ
ル形式ニ於テ、死ト殺殺トノ代價ヲ拂ツテ居ル次第デアリマス、僅ニ
一千六百萬人ノ「ビルマ」人ガ犠力ヲ犠家トシテ生レ由ツル爲ニ闘争シ
タトキハ、當ニ天敵ニ成リマシタ、現代ニモ巨ツテ我々ノ愛護者ハ愛護
シ、民衆ヲ率キ、打倒英連ニ進出シタノデアリマスガ、我々ハ亞細亞ノ

一部ニ送ギナイコト、一千六百萬ノ人ガ爲シ得ナイコトモ十億ノ亞
亞人ガ團結スルナラバ容易ニ脱却シ得ルコト、是等ノ甚毒の毒藥ヲ製
スルニ至ラナカッタガ爲ニ我々ノ敵ニ對スル有ラコル反抗ハ何等ナル所
ナク蹂躪サレタノデアリマス、竊クテ今カラ二十年前ニ似ツタ全國的
亂ノ際ニハ、「ビルマ」ノ村々ハ燒キ盡ハレ、婦女子ハ虐殺サレ、志士
ハ或ハ投獄サレ、或ハ放逐サレ、又ハ退放サレタノデアリマス、併シテ
ガラ、此ノ叛亂ハ敢北ニツタトハイヘ、此ノ火焰、亞細亞ノ火焰ハ「ビ
ルマ」人全部ノ心中ニ燃エ繼ケタノデアリマシテ、反英連盟ハ次カラ次ヘ
ト繰返ヘサレ、此ノヤウニシテ爾等ハ得ケラレタノデアリマス、而シテ
遂ニ、今日漸クニシテ遂ニ、我々ノ力ハ一千六百萬ノ「ビルマ」人ノ力
ノミデナクシテ、十億ノ亞細亞人ノ力デアリ日ガ到來シタノデアリマス、

12 即チ亞細亞ガ強カナル曠リ、「ビルマ」ハ強カデアリ不敗デアリ日ガ到來
シタノデアリマス。

以上私ハ亞細亞ヲ全權トシテ時見ヲ申シ遊ベテ参リマシタガ、實ハ亞細
ハ今尙全權トシテ參マルニ至ツテハ是ラナイノデアリマス、我々ハ亞細
亞ガ尙不完全デアリ、此種叛亂ニ高懸ノアルコトヲ認メザルヲ得ナイノ
デアリマス、ソレハ吾ニ亞細亞ヲ愚昧シテ斯ク申シ上ゲルノデアリマス、
何人ト雖モ印家ヲ除外シテ東洋ヲ考ヘルコトハ出來マセン、此ノ點ニ付
キマシテハ難ニ自由ヲ申進ヘル必要ハ無イト思ヒマス、是等私ハ屢々自
由ナル印家ヲシテ自由ナル「ビルマ」ナシト申シテ参リマシタガ、今
日私ハ一歩ヲ進メマシテ、自由ナル印家ヲシテ自由ナル亞細亞ナシト
率直ニ宣言スルノデアリマス。

印度ハ亞細亞ニ於ケル反亞細亞侵略ノ武器庫デアリ、寶庫デアリ、足場デアリマス、故ニ侵略者ヲ印度カラ、此ノ無盡藏ノ寶物ヲ有シ、資源ヲ有シ、人力物力ヲ有スル印度カラ、放逐シナケレバナライノデアリマス、我々ハ是等ノ印度ノ資源ヲ敵ノ手カラ奪ヒ取ラネバナライノデアリマス、是即チ私ガ印度ノ獨立ハ亞細亞ノ獨立ニ缺クベカラザル要緊デアリ、印度ノ鬭争ハ實ニ亞細亞ノ鬭争デアリ、我々ノ鬭争デアリ、我々ノ戦争デアルト斷定スル私ノ所見ニ閣下各位ガ御同感デアルコトヲ確信スル所以デアリマス。

私ハ、必ズヤ、「スバマ・チャンドラ・ボース」氏ガ、私ノ所言ガ些ノ誇張モナイ文字通りノモノデアリ、而モ絶對的信念ヲ以テ申シ述ベテ

居ルコトヲ御認メニナルモノト信ジテ疑ヒマセシ。

扱テ、次ニ大東亞戦争及東亞的秩序ニ付テ申シ述ベタイト存ジマス、實ハ此ノ點ニ付キマシテハ、代表各位ガ既ニ述ベラレタル所ニ對シ私ヨリ附加シ得ルコトハ殆ンド無イノデアリマスルガ、極メテ概念的ニ申シ上ゲテ見タイト思ヒマス、我々ニトツテ今次ノ戦争ハ絶對絶命ノモノデアリマス、東亞ハ此ノ戦争ヲ勝チ抜キ生キ永ラフルカ、然ラズンバ破ヒ敗レ滅亡スルノ外ナク、他ニ選ブベキ途ハ無イノデアリマス、實ニ東亞ト東亞民族ニトツテハ生存其ノモノノ爲ノ戦デアリ、將來千年ニ亘ル東亞ノ獨立、平和並ニ繁榮ノ爲ノ戦デアリマス。

現實ヲ勇敢ニ直視シテ見タラ如何ナル状態デアリマセウカ、「ピル

「マ」ハ現ニ恐ルベキ事實ニ直面シテ居リマス、故ニ私モ率直ニ申シ述
ベテ居ルノデアリマスガ、同時ニ私ハ茲ニ代表セラルル全東亞各國ニ
代ツテ述ベテ居ルモノト信ズルモノデアリマス、若シ東亞ガ一体トナ
リ、強力トナリ、自給自足ノ境地ニ到達スルニ於テハ何事モ成ラザル
ハナク、十億ノ東亞民族ガ結束シテ立ツトキハ、如何ナル戰、如何ナ
ル平和ヲモ克テ得ルノデアリマス。

東亞ノ新秩序竝ビニ經濟ニ關シテハ、既ニ申述ベマシタル通り、私
ハ議長閣下ノ明瞭ニシテ論議ノ餘地ナキ御聲明ニ對シ深甚ナル謝意ヲ
表スルモノデアリマス、議長閣下ハ其ノ獨自ノ勇邁ト決斷トヲ以テ、
其ノ根本原則ハ正義、互恵竝ニ獨立及主權ノ相互尊重ナルベキコトヲ

16 宣言セラレマシタガ、右ハ誠ニ明瞭確固タル御言葉デアリ、東亞憲章、
即チ東亞ノ新秩序ノ存スル限り存續スル憲章トシテ、永遠ニ遺ルデア
リマセウ、又、是等ノ諸原則ニ基礎ヲ置ク東亞ノ新秩序ハ、巖ノ如ク
永久ニ搖グコトナク存續スルデアリマセウ、此ノ東亞ノ新世界ハ、其
ノ安定ノ爲必要トスル物質的條件ハ既ニ之ヲ具備シテ居リマス、茲ニ
申シ述ベマシタ通り、自然ハ我等ノ新世界ニ對シ物質的資源ヲ惜ミナ
ク惠ンデ呉レテ居リマス、從テ、物質的ニハ我等ノ世界ヲ、敵ニ對シ
安定セル鞏固ナルモノト爲ス上ニ於テ、何ノ缺クルトコロモ無いノデ
アリマス、併シナガラ、右ヲ以テ十分ナリトハ絕對ニ言ヒ得ヌノデア
リマシテ、此ノ物質的結集ニ加フルニ、理解ト寛容トニ基キ、個ハ全
体ノ爲全体ハ個ノ爲ナリ、トノ根本意識ヲ基礎トスル、精神の結集ガ

無ケレバナラナイノデアリマス、即チ、個々ノ國家主義ト並シテ、モ
ツト廣イ意味ニ於ケル國家主義ガ必要デアリ、個々ノ領域的天地ト並
ンデ、單一ノ東亞的天地ヲ必要トスルノデアリマス、是ハ單ナル感情
乃至言葉デハナク、我々ハ絶對ニ之ヲ完遂セネバナラズ、然ラズンバ
我々ハ雄圖ノ半ニシテ歿亡スルノ外ハ無イノデアリマス。

以上ハ現ニ我々ノ直面スル問題ニ對スル一般のノ見解デアリマス、
代表各位ガ強調セラレタルガ如ク、我々各國民ハ各獨自ノ道ヲ歩ミ、
各獨自ノ軌道ヲ運行シ、各自ニ自彊ノ途ヲ講ズルノ要ガアリ、先ヅ曰
國ニ於テ各々善良ナル國民タルノ資格ヲ備ヘ、延イテハ善良ナル亞
亞人、善良ナル隣人タラザルベカラザルノデアリマス、今日迄ニ私ガ
屢々述ベテ居リマス通り、「ビルマ」國ノ東亞ニ貢獻スル最善ノ途ハ

強力ナル「ビルマ」國ヲ建設スルコトデアリマス、「ビルマ」國ノ力
ハ即チ東亞ノ力ノデアリマシテ、此ノコトハ亦中華民國、「タイ」
國、滿洲國及「フィリピン」國、竝ニ最後ニ等シク印度ニ付イテモ同
様デアリマス、而シテ東亞ノ力ハ是等各國、即チ自由ニシテ平等ナル
彼等自身ノ世界ニ於テ躍動シ、活動シ、且協力スル是等各國ノ個々ノ
力ノ結集セラレタルモノデナケレバナラナイノデアリマス。

以上申シ述ベマシタ東亞ノ原則ヲ現實ニ起リツツアル事態ニ適用シ
テ見タイト存ジマス、私ノ祖國「ビルマ」國ニ付イテ述ベマスレバ、
御承知ノ通り「ビルマ」ハ實ニ大東亞戰爭ノ第一線デアリマス、トイ
フコトガ如何ナル困苦、如何ナル恐怖ヲ意味シ、如何ニ多數ノ人命及
家庭ガ喪ハレ、今日生ケルモノガ明日ハ既ニ此ノ世ニアラザル状態ヲ

意味スルモノデアルコトハ各位ノ能ク御承知ノ通りデアリマス、既に申シ述べマシタル通り、「ビルマ」國ガ是等ノ慘禍ニ直面シテ居ルノハ自國ノ爲ノミデハナク、全東亞ノ爲デアリ、共同戦線ノ一部ヲ防衛スルコトニ依リ東亞ノ他ノ地域ノ防衛ニ當ツテ居ルノデアリマス、私ハ「ビルマ」國ガ最後迄第一線ヲ守リ通スデアラウコトヲ確言スルモノデアリマスガ、同時ニ私ハ他ノ大東亞各國ガ、現ニ「ビルマ」ニ行ハレツツアル激戦ハ彼等自身ノ戦デアリ、此ノ戦ハ一體一家ノ原則ノ下ニ戦ハレネバナラズ、且大東亞ノ總力ヲ以テ戦ヒ抜カレネバナラズイモノデアアルコトヲ銘記セラレンコトヲ望ムモノデアリマス、我々ハ全大東亞防衛ノ爲、如何ナル國、如何ナル戦線ニ於テモ運用シ得ル如ク、全戦力及全資源ヲ結集セネバナラナイノデアリアシテ、換言スレ

バ東亞ガ一体ナルガ如ク、其ノ努力、經濟及企畫モ一体トケレバナラズ、而モ物質的ニモ精神的ニモ一体デアアルコトヲ要スルノデアリマス、萬一自己ノ爲ニ孤立主義ヲ採ルモノアラバ、ソレハ最大ノ裏切り行爲ト申スベク、我々ヲ滅亡ニ導クモノニ外ナラナイノデアリマス、尤何ヨリモ先ヅ彼等孤立主義者自身ガ破滅ニ陥ルコトデアリマセウ、繰返シ申シ述べマシレバ、「ビルマ」ハ今後モ東亞ノ第一線ナルベク、我々ハ亞細亞人トシテ、亞細亞ノ爲ニ、此ノ戦争ヲ戦ヒ抜ク決心ヲ有シテ居リマス、ト同時ニ他ノ東亞各國モ之ニ倣ハンコトヲ當然期待スルモノデアリマス。

私ガ「ビルマ」ノ戦況ニ付キ多クヲ語り過ギタトセバ、各位ノ御覽想ヲ請フ次第デアリマスルガ、私ガ自國ノ領域内ニ於テ現實ニ總力戦

ニ從事シテ居ル國民ノ代表トシテ出テ來タモノデアルコトヲ御諒解願ヒタイノデアリマス、「ビルマ」國民ガ現ニ第一線的狀態ノ下ニ生活シ居リ、其ノ家庭モ、生命モ、財産モ、其ノ他人生ニ價值アリト考ヘラレル總テノモノガ、日々敵ノ攻撃ニ曝サレテ居ルコトモ御諒解願ヘルコトト存ジマス、是即チ私ガ、忌憚ナク申セバ胸中ニ彈丸飛ビ交フ火線ノ心情ヲ抱イテ、此處ニ參ツタ所以デアリマス、「ビルマ」國民ガ常ニ一大闘士デアツタコトハ史上ニ明カナル所デアリマシテ、現在ノ「ビルマ」國民モ其ノ祖先ノ名ヲ辱メヌモノナルコトハ私ノ確信シ得ル所デアリマス、今ヨリ二年前、我ガ「ビルマ」ノ青年ハ武器ヲシテ戰ヒマシタ、武器ヲ獲ル爲ニハ先ヅ敵ヲ斃サネバナラナカツタノデアリマスガ、彼等ハ敢然トシテ之ヲ遣リ遂ゲタノデアリマス、今日

「ビルマ」國ニ於ケル士氣ハ頗ル旺盛デアリマシテ、何物ト雖モ之ヲ破ルコトハ不可能デアリマス、何故ナラバ總テノ「ビルマ」人ハ己ノ實シトスル總テノモノノ爲ニ戰ヒツツアルコトヲ知悉シテ居ルカラデアリマス。

私ハ東亞ノ一体タルベキコト、此ノ戰爭ヲ東亞人トシテ俱ニ戰ヒ、東亞人トシテ俱ニ世界ヲ建設スベキコトニ付イテハ既ニ充分ニ流ベシマシタ、我々ハ此ノ事業ノ正シキ端緒ヲ本會議ニ於テ開イタノデアリマス、併シナガラ、我々ハ望ニ此ノ事業ヲ續ケテ行クノミナラズ、本日成功裡ニ開始セラレタル此ノ事業ヲ、大東亞戰爭ノ全作戦地獄ニ及ボシ且將來ノ平和ノ爲ニ準備シテ行カネバナラナイノデアリマス、換言スレバ、東亞共同ノ運命ヲ綜合計畫化シテ導イテ行クベキ、且久

的ナル東亞中央組織体ノ存在ヲ必要トスルノデアリマシテ、之ニ依リ、
始メテ我々ノ結集ハ現實化シ、效果的ト成リ、平時ニモ戰時ニモ有力
ナル武器ト成ルノデアリマス、右組織体ガ自由ニシテ平等ナル大東亞
各國ヲ代表スルモノデアルコトハ言フ俟タザル所デアリマス、故ニ途
ハ自ラ明カデアリ、我々ハ今其ノ緒ヲ纏ンダ許リデアリマスガ、是カ
ラ目的ニ向ツテ我々ノ前進ガ開始サレル次第デアリマス、一度亞細亞
民族ガ結集シ、統一ト指導トヲ得ルトキハ、常ニ如何ナル世界ノ涯迄
モ前進シ得ルモノデアルコトハ歴史ノ示ス所デアリマス。

23 過去ニ於テ、東洋ハ一再ナラズ其ノ敵ニ對シ進軍シ、之ヲ滅シタノ
デアリマスガ、唯、亞細亞人ガ亞細亞ヲ忘却シタトキニ限り敵ニ敗レ
タノデアリマス、併シナガラ、今ヤ偉大ナル大日本帝國ノオ蔭ニ依リ

24 我々ハ再ビ亞細亞人タルノ自覺ヲ取戻シ、亞細亞ノ血ヲ再發見シタノ
デアリマシテ、此ノ亞細亞ノ血コソハ亞細亞ヲ我々ノ手ニ恢復セシム
ルモノデアリマス、今コソ我々ハ示サレタル途ノ最後迄進撃ヲ續ケヨ
ウデアリマセンカ、十億ノ東亞民族トシテ、新シイ世界ニ向ツテ進
軍シヨウデアリマセンカ、其ノ新シイ世界ニ於テ始メテ我々東亞民
族ハ永遠ノ自由ト榮榮トヲ獲得シ、永住ノ福ヲ見出スコトガ出來ルノ
デアリマス。